

や ざっくばらん矢祭

2025 年 5 月 No: 3 - 42

編集・発行

矢祭ふるさと会事務局

〒204-0002 清瀬市旭が丘1-269-42

TEL 090-2752-2973

FAX 042-495-4183

4/5(土)に事務連絡会を「たつや南店」で開催して、5人が出席、総会案内状と年会費払込用紙封入作業をしていただきました。引き続き役員会を開き、総会の件や同好会活動、新規会員紹介運動、役員改選等を審議いたしました。

ふるさと会も役員会も高齢化で会員数や出席者も減少しています。総会に一人でも多く出席いただき、新規会員紹介運動への協力や理事に名を連ねて、改革改善に力をお貸し願いたいと思います。特に60代以下の若い方々の協力をお願いいたします。総会には、佐川町長以下矢祭町幹部の方々もお見えになる

予定です。今回は、4月の人事異動で担当が変わりましたので、初めてお会いする幹部もいらっしゃるでしょう。

また、今年の秋からオープン予定の、古民家を利用した「虫の里・福島奥久慈昆虫館」(矢祭町小田川)等の町政の詳細も説明される予定です。

第74回公募2025・流形展 東京都美術館

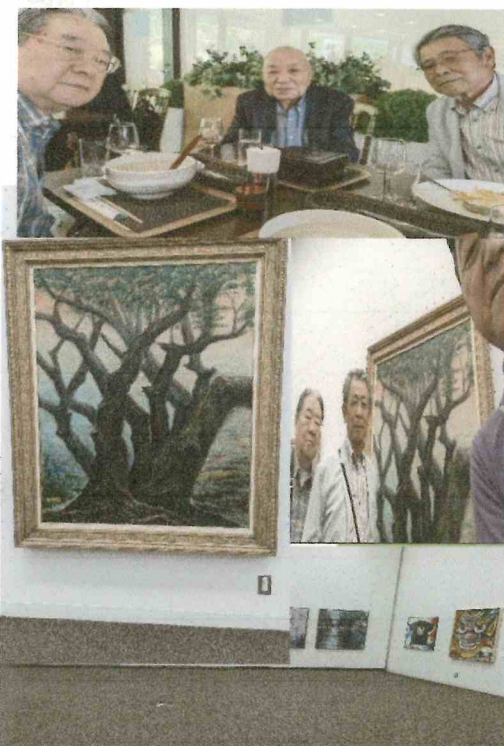
4/18(金)、上野にある、東京都美術館に行き、中野区在住の会員・藤田画伯の作品を主に鑑賞してきました。画伯の作品は力強い大樹で、見て

いると沸々と感情がこみ上げてくるような大作でした。画伯によると、12月に自転車で転倒し、左足の骨折、ギブスを入れ何とか期日までに絵を仕上げたそうです。知人にも、転倒して頭を強打し、入院した者もあります。会員の皆様も若い時と比べ筋力が低下していますので、十二分に注意を払ってくださいませ。食事をしながら、健康ワンポイントアドバイスを話したので、以下に記述します。「高血圧に玉ねぎの皮を煎じて飲む、トマトジュースにオリーブオイルを少々入れて飲む」と血圧が下がる。高血圧の方は、自己責任で試してみては？

2025舎人公園復興祭

3/23(日)東京埼会有志による、ふるさとの野菜等の販売会が舎人公園復興祭に、出店し大きな成果をあげたようです。特にお米は市価の半額程度で販売され、野菜等もあつという間に売り切れていました。

今回は連絡が遅く、皆様に通知できず、緑川、深谷、土肥の三人が応援に行きましたこと、お詫び申し上げます。



お近くの直売所に、来らっしょ!! コロナ禍で開催が不規則ですので、確認の上おいで下さい。

※開店は9:30~10:00から15:00頃迄、売切れ次第終了。

東北最南端の小さくても大きな町の農産物直売所

首都圏
[矢祭もっ
たいない
市場]の
農産物
直売所

- 毎月第2・第4日曜日【武蔵小山温泉 清水湯駐車場】品川区小山3-9-1(東急目黒線 武蔵小山駅東口徒歩5分)
- 毎月第3日曜日【城南信金大井支店】品川区大井1-6-10(JR京浜東北線 大井町駅徒歩1分)
- 毎月第1日曜日【城南信金品川支店】品川区南品川1-4-25(京浜急行 新馬場駅徒歩7分)
- 毎月第4水曜日【三島神社境内】台東区下谷3-7-5(地下鉄日比谷線 入谷駅4番出口より徒歩8分)
- 毎月第2水曜日【千束稲荷神社境内】台東区竜泉2-19-3(地下鉄日比谷線三ノ輪駅下車徒歩5分)
- 毎月第1・3火曜日【昭和橋商店会】江東区亀戸6-43-1(JR総武線亀戸駅東500m/都営バス亀戸六丁目)



お問合わせ 矢祭町特産品開発協議会 ☎0247-46-3272

〒963-5118矢祭町大字東館字館本52

矢祭町の歴史〔昔の村・矢祭の由来〕

緑川敏穂（埼玉県在住）

ざつくばらんち

奥州陸奥の国（磐城の国）白川郡「中石井村」天保三年（一八三六）村明細帳より

地勢

北は九ツ山に連なる大字上石井に接し、南は小野沢で下石井村と接する。南北二五町なり、東は布引山の嶺、弘法山を境に笹原村と接し、西は久慈川を隔てて伊香村前ヶ作と接する。

村の中央を磐城往還道（一一八号線）が走り、その東側は山林原野である。西側は田畑を以てなり氣候温暖にして地味豊かなり。

字地

岡下、小野沢、金沢、御殿川原、館谷、我満平、柵、戸津辺、舟見、上川原、黒助、早房、高室石高 九四二石五升

土地 一四二町九反四畝

田圃、六八町三反（久慈川縁に川除け場としての田圃数ヶ所あり）
畑、七四町六反

田は砂土、畑は野土、伊香村、植田村、下石井村へと入り組んでいる

百姓は田畑のほか蚕、紙漉きが行われ、百姓の間は（農閑期）「糸取り」女の仕事あり

東館市（七月一日、一二月二六日）塙市（一二月二九日、棚倉城下市（毎月六の日に出す。（これらの市で物物交換をしたのであろう）

萱、薪は八溝山真名畑村（釜田）（大沢）（大道）などから採る。

紙船（紙漉き用の箱）（天保三年（一八三二）紙船三七三文上納とある）

百姓林 一三ヶ所（七八人）

竹藪 一一ヶ所（小竹なり）

桑畑 少々

蚕 少々

村人 五〇一人（男二六人、女二三五人）、馬 三〇疋（馬医なし）

桶屋 一人、染屋 一人

（昭和五五年調査、一八三戸、人口七六九人、馬なし、牛八〇頭）

神社・仏閣

阿弥陀堂（次左衛門方）

御霊地権現神社（現石井神社）三月一九日祭礼、（大字館谷）（現存）

昔「神事」の日には「権現様」の大太鼓が打ち鳴らされ部落中に告知され、この日は野良仕事が休みであった。また、お盆には権現様境内にスクリーンを張り映画を上映した。（郡蔵日記に「中石井村かぶき、狂言あり」とかかれており江戸時代の名残りなのか催事が行われた。

龍光寺（中石井字小野沢）野州那須郡大山田村 昇寛院客末 龍光寺（現存）

鉄砲 五挺 猪鹿威のため拝借

（平内、馬之丞、喜兵衛、長左衛門、甚左衛門）

酒造 一軒 弥蔵

名主 宋内

組頭 喜兵衛・同添役 清右衛門

百姓代 平内

以下次号